

公定歩合引上げに関する政策委員会議長談

(昭和54年 7月23日)

4月の公定歩合引上げ後も景気は国内民需を中心に堅調が続けているが、石油情勢が一段と悪化したこともあり、物価動向は先行き一層警戒を要する状況にある。加えてマネーサプライが高水準を持続するなど金融面にはなおかなりの緩和感が残っている。

以上のような情勢にかんがみ、日本銀行は物価上昇を極力抑制するため、本日公定歩合を1%引上げることを決定し、7月24日から実施することとした。

各金融機関におかれては貸出を一段と抑制されるよう要請したい。

日本銀行基準割引歩合および貸付利子歩合の変更

(昭和54年 7月24日実施)

- | | | |
|---|--------|-----------|
| 1. 商業手形割引歩合ならびに国債、
特に指定する債券または商業手形
に準ずる手形を担保とする貸付利
子歩合 | 年5.25% | (1.0%引上げ) |
| 2. その他のものを担保とする貸付利
子歩合 | 年5.5% | (1.0%引上げ) |